

ぜんち共済 設立10周年記念パーティー

障がいのある人の安全・安心を守る

共生社会の実現に向けて尽力

ぜんち共済は11月22日、東京都千代田区の霞が関コモンゲート西館で設立10周年記念パーティーを開いた。同社は知的・発達障がいという理由だけで保障を受ける機会が少なかった人々に保障を提供することを通じて、障がいのある人に真に役立つ保障業務を追求し、障がい者福祉のさらなる向上に寄与してきた。これからは日本でも唯一の専門保険会社、そして100年続く会社として、保護者や関係者と一体となって障がいのある人の安全・安心を守っていく。

すべての出逢いを尊び心を尽くし誰にも優しい社会を創造します』を掲げている。共生社会をつくるのが今の日本に必要なだと信じている。共生社会の実現に向けて、当社の『あんしん保険』『子ども傷害保険』が必



福祉、保険業界などから関係者多数が出席した



鏡開きで設立10周年を祝った

らしいものを積み上げていっても「りたい」とエールを送った。この後、榎本社長、来賓代表による鏡開きが行われ、乾杯へと移った。乾杯の発声は、障がい者が自ら雇用の場を創造・開拓し、障がい者の自立更生を図ることを目的に設立され、役職者を含めた全社員40人中、障がいのある人が34人を占める(株)障がい者つくし更生会的那波和夫専務取締役が務めた。那波氏は「ぜんち共済と当社は、誰もやろうとしなかったことにチャレンジしたことで共通している。ぜんち共済は社会に必要とされ、愛される会社になるだろう」と話した。



榎本社長



久保会長



佐々木理事長



里見会長



鶴田常務取締役

パーティーの司会進行を務めたのは、町田市を拠点に街頭紙芝居を上演している、さるびあ亭かーこさん。冒頭、かーこさんが紙芝居「ぜんち誕生物語」を披露し、榎本重秋社長の生い立ち、ぜんち共済を設立した経緯、同社の10年間の歩みなどを紹介、軽妙な話術で会場を沸かせた。続いて、榎本社長が登場し、「当社にとっての財産は、これまでに出会った多くの人々であり、この10年間、その人々に支えられて、ここまで

た」と感謝の言葉を述べた。また、「100年続く会社を目指す当社にとって、これから先にはまだ長い道のりがある。10年後にはまた、皆さまと共に20周年を祝いたい」と話した。さらに、「当社は経営理念として『す

社会福祉法人東京都知的障害者育成会の佐々木桃子理事長は「ぜんち共済の保障は知的障がいのある子どもがいる家族にとって意義のあるもので、大きな安心につながっている。これからもさまざまなアイデアで障がいのある人を守ってほしい」と話した。

千葉県知的障害者福祉協会の里見吉英会長は「ぜんち共済は榎本社長をはじめ社員の方々が、われわれの困っていることに耳を傾け、一つ一つの事案に真摯(しんし)に対応してくれる。こうした誠実な対応は加入者に浸透している。良い会社であり、将来、必ず伸びる。ぜんち共済は1

00年後にとっても大きな会社になっているに違いない」と語った。産業経済新聞社の鶴田東洋彦常務取締役は「榎本社長は障がいのある人に希望を与えた。10年は榎本社長にとって通過点である。世の中には、苦労している多くの障がいのある人、その家族がいる。榎本社長をはじめ、ぜんち共済の社員にはまだ、やらなくてはならないことが山積している。本日は10周年であると同時に新たなスタートの日となる。これからも素晴

らしいものを積み上げていっても「りたい」とエールを送った。この後、榎本社長、来賓代表による鏡開きが行われ、乾杯へと移った。乾杯の発声は、障がい者が自ら雇用の場を創造・開拓し、障がい者の自立更生を図ることを目的に設立され、役職者を含めた全社員40人中、障がいのある人が34人を占める(株)障がい者つくし更生会的那波和夫専務取締役が務めた。那波氏は「ぜんち共済と当社は、誰もやろうとしなかったことにチャレンジしたことで共通している。ぜんち共済は社会に必要とされ、愛される会社になるだろう」と話した。

対象に、保障制度を行うために設立された全国知的障害者共済会を前身としている。06年4月の改正保険業法の施行に伴い、少額短期保険業者として登録するための準備を進め、同年11月に設立された。2万人を超える加入者への保障制度を継続するとともに、一人でも多くの知的・発達障がいや、てんかんのある人が今後も幸せで平穏な生活を送ることができることを願い、登録に向けた取り組みを推進している。08年2月5日に、障がい者のための少額短期保険業者として登録を完了した。同年4月には「ぜんちのあんしん保険」、15年4月に「ぜんちの子ども傷害保険」を販売開始した。16年3月に「ぜんちのあんしん保険」の契約件数が4万件、収入保険料が9億円を超えた。

表彰式では、榎本社長が東京都知的障害者育成会、日本の障がい者保険の生みの親である(株)永田事務所の永田仁司社長などに、ぜんち共済の事業活動への理解と支援に対して謝意を表する感謝状を贈呈した。

この他、ライブイベントなどが催され、会場は大いに盛り上がった。ぜんち共済は、2000年7月に相互扶助の精神に基づき、全国の知的障がい者とその関係者を